

ト認メラルルニ由リ此ノ儘之ヲ可決セラレ然
ルズニト思料ス

右謹デ審査ノ結果ヲ報告ス

昭和二十年四月十二日

書記官長

議長宛

昭和二十年四月 日立案

主筆 書記官

高北

書記官長

書記官

陸軍省官制中改正ノ件審査報告

(別紙ノ通り)

ラ容易ナラシムルハ刻下ノ戦局ニ照シ特ニ肝

要ナルニ由リ今回政府ニ於テハ同省ノ機構ヲ

整理シテ大臣官房ノ外六局十二課ト爲シ之ニ

伴ヒ職員若干名ヲ捻出スル爲本件ヲ以テ陸軍

省官制中ニ改正ヲ加ヘシトスルモノナリ今其

ノ要旨ヲ述ブレバ次ノ如シ

本件ヲ以テ陸軍省官制ニ改正ヲ加

コトトセシ

本安

(一) 整備局ノ廢止及軍務局、戦備課ノ新設

整備局ハ之ヲ廢止シ(第六條、第十八條、第十九條、第二十條及第二十一條)

(二) (イ) 同局戦備課ノ所掌事項中軍需動員ノ統

制ニ關スル事項及軍需工業ニ關聯アル科學

技術ノ一般ニ關スル事項ハ之ヲ軍務局軍事

課ニ移シ其ノ他ノ事項ハ新ニ軍務局ニ戦備

課ヲ設ケテ之ニ分掌セシメ(口)整備局燃料課
 ノ所掌事項中燃料ノ貯藏ノ統制ニ關スル事
 項ハ軍務局軍事課ニ燃料ノ調査研究ノ統制
 及規格ノ統制ニ關スル事項、燃料ノ需給調整
 ニ關スル事項茲ニ海外燃料資源ニ關スル事
 項ハ新設ノ軍務局戰備課ニ之ヲ移スコトト

シ其ノ他ノ部分即チ主トシテ所謂實行業務
 ハ別途新設セラルベキ陸軍燃料本部ニ移管
 シ(ハ)整備局交通課ノ所掌事項中軍鳩ニ關ス
 ル事項ハ兵務局兵備課ニ其ノ他ノ事項ハ
 之ヲ軍務局軍務課ニ移管ス(第十條、第十
 二條)

條ノ二及
第十五條

(二)兵務局及經理局ノ分課分掌ノ變更

(イ)兵務局ノ分課中防衛、馬政、獸醫ノ三課ヲ廢

シ(第七條及第十七條ノ二)防衛課ノ所掌事項

中要塞ノ築造及國防用土地ニ關スル事項ハ

經理局建築課ニ、國土計畫及都市計畫ニ關係

アル事項ハ軍務局軍務課ニ移シ夫々其ノ他ノ部

分ハ總テ兵務局兵務課ノ分掌トシ馬政、獸醫

兩課ノ所掌事項ハ其ノ儘之ヲ同局兵備課ニ

移管シ(第十二條、第十四條、第十八條、第二十條)經理局ノ監査

課ヲ廢シ其ノ所掌事項ハ之ヲ同局主計課ニ

統合ス(第八條、第十四條乃至第二十一條)

(三)職員ノ配置ノ變更

前記ノ改正ニ伴ヒ兵務局ノ課長三人、整備局ノ局長、課長及課員計十四人竝ニ經理局ノ課長一人合計十八人ヲ減ジ軍務局ニ於テ課長及課員計十一人ヲ増シ通計本省全職員ニ於テ七人ヲ減少スルモスルモ他面整備局ノ所掌事項ヲ概テ軍務局ニ統合スルニ伴ヒ激増スベキ軍務

局ノ局務ノ處理ニ遺憾ナカラシムル爲臨時必要ニ應ジ軍務局附一人ヲ置キ他ニ本職ヲ有スル兵科ノ少將又ハ大佐ヲシテ之ヲ兼ネシメ軍務局長ヲ補佐セシムルコトヲ得ルモノ

トス
(表附)

按ズルニ本件ハ陸軍省ニ於テ現下ノ緊迫セル

事態ニ考へ其ノ所管事務ノ簡捷ヲ圖リ且作戰
 要員ノ充實ニ資セシが爲其ノ部局ノ組織及分掌
 #相當並ノ變更ヲ加へ併セテ職員ノ配置ニ若干
 ノ改正ヲ施サントスルモノニシテ別ニ支障ノ
 廉ヲ認メザルニ由リ此ノ儘之ヲ可決セラレ然
 ルベシト思料ス

右謹デ審査ノ結果ヲ報告ス

昭和二十年四月二十日

書記官長

議長宛

桐
葉
院

戰時教育令外一件審査報告

昭和二十年五月四日

委員長 清水副議長

委員 南 顧問官

林顧問官

大島顧問官

野村顧問官

奈良顧問官

眞野顧問官

竹越顧問官